

その時、 てきぱき。

やみくもに動いてしまったら、危険な場所や、
せまってくる洪水に、自分から近づいてしまうかもしれない。
できるだけ早く、適切な場所へ、確実に、安全に。
それが、何よりも大切なこと。

緊急時の 心かけ

緊急時の
心かけ
1

市町村、消防署水防団などからの警戒警報・避難命令などには速やかに従いましょう。

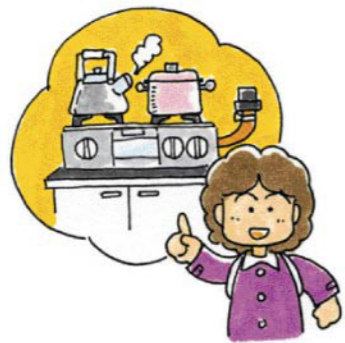
警戒警報や避難命令が出されるといことは危険な状態であり、命に関する被害を出しかねません。命令などには速やかに従いましょう。また、災害時に家族や知り合いに行方不明者がいる場合は、水防団や警察にただちに連絡しましょう。



緊急時の
心かけ
2

火の元の確認
をしっかり。

避難する際、二次災害を防ぐため火の元をしっかりと確認してから避難しましょう。



緊急時の
心かけ
3

隣近所にも声をかけて、逃げおくれる人のないよう気を配りましょう。

お年寄りやけが人、病人のいる家が近所にある場合は、声をかけて逃げおけていないか気を配り、避難するのに手を貸してあげましょう。



緊急時の
心かけ
4

持ち出す荷物はなるべく少なくし、身軽に動けることを優先しましょう。

荷物を多く持ち過ぎると行動力が鈍り、逃げおけてしまうかもしれません。台風の中や水につかって逃げる時はさらに身動きが鈍りますので、動きやすい服装で荷物も必要最小限にして避難しましょう。



緊急時の
心かけ
5

避難の際、車を使わないようにしましょう。

洪水時は、道路が冠水や陥没などにより通行できなくなる事があるので、車は使わないようにしましょう。また、水防活動や緊急車両のさまたげになるので、堤防につながる道路には、車を止めないようにしましょう。



緊急時の
心かけ
6

土砂崩れの恐れがある場所は通らないようにしましょう。

大雨の時は、地盤がゆるんで崖崩れや陥没が起こりやすくなりますので、避難時に崖のそばを通らないようにしましょう。どうしても通らなければならない場合は、十分注意して速やかに避難しましょう。また、水で足もとが見えなくなっている場合があるので、よく注意して避難しましょう。



緊急時の
心かけ
7

避難する時はみんなと一緒に行動する。

単独で避難することは非常に危険です。川に流されてしまったり、けがをしてしまった時、助けがやってくるまでに長い時間がかかり、命に関わる惨事を招きかねません。また、お年寄りやけが人を優先させて一緒に避難しましょう。



もし、逃げ遅れてしまったら…

まずはあわてず、まわりの様子がかがいます。そして自分のいる場所を救助隊に知らせるためのあらゆる方法を考え、こころみましょう。

●自動車の発煙筒を使う



●家の2階、高台、ビルの上などよく見える場所へ避難する。



●長い旗竿をつくってふる

●ホイッスルを吹き鳴らす



●通じていれば、電話を使って110番、119番などへ知らせる。



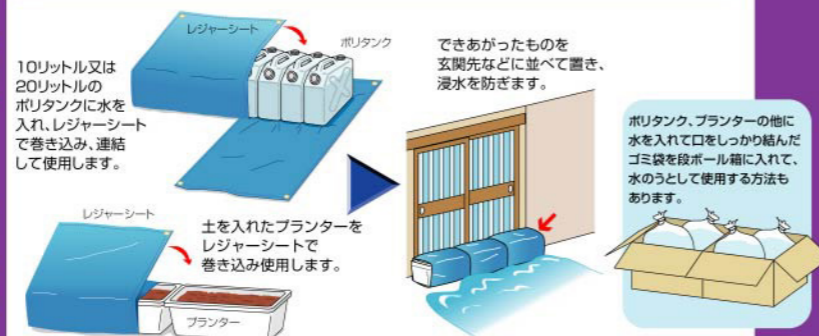
●懐中電灯を点滅させ合図する。



簡易水防工法

●洪水等の災害時には、家屋への浸水を軽減させるため実際に身近な道具を使って行う簡易水防を紹介します。しかし、これらの工法は、あくまでも小規模な水害で、個人レベルの対処方法ですので、警戒警報や避難命令には速やかに従い、避難する事を優先しましょう。

ポリタンク又はプランターとレジャーシートを使って、土のうの代替えにする「簡易水防工法」



災害用伝言ダイヤル「171」

●災害時、被災地への通信が増加し、電話がつながりにくくなる場合があります。「災害用伝言ダイヤル」を利用することで、離れたなれになった家族同士や、被災地の知人等の安否情報を得ることができます。

自分の安否を伝えたいとき…

＜手順1＞ 171 をダイヤルします。ガイダンスが流れます。

＜手順2＞ 1 をダイヤル。ガイダンスが流れます。

＜手順3＞ 被災地の方は自宅の電話番号を被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市街局番からダイヤルします。ガイダンスが流れます。

＜手順4＞ 回転ダイヤル式電話機の方 1# をダイヤル。ガイダンスが流れます。

プッシュボタン式電話機の方 1# をダイヤル。ガイダンスが流れます。

録音 30秒以内でメッセージを録音します。ガイダンスが流れます。

9# をダイヤル。

再生

●再生後、続けて伝言を録音するときは、3# をダイヤル。

自分の安否を伝えたいとき…

＜手順1＞ 171 をダイヤルします。ガイダンスが流れます。

＜手順2＞ 2 をダイヤル。ガイダンスが流れます。

＜手順3＞ 被災地の方は自宅の電話番号を被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市街局番からダイヤルします。ガイダンスが流れます。

＜手順4＞ 回転ダイヤル式電話機の方 1# をダイヤル。ガイダンスが流れます。

プッシュボタン式電話機の方 1# をダイヤル。ガイダンスが流れます。

再生 9# をダイヤル。

●再生後、続けて伝言を録音するときは、3# をダイヤル。

知っておくと
便利です!

洪水からの避難は早く、確実に

